

2024年 5月 9日

報道機関 各位

## 新規マラリア予防薬の創出を目的とした 長崎大学・国立感染症研究所・MMV との 共同研究契約の締結と、GHIT Fund による採択について

国立大学法人長崎大学（所在地：長崎県長崎市、学長：永安 武、以下「長崎大学」）は、塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長 CEO：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、国立感染症研究所（所在地：東京都新宿区、所長：脇田 隆字）、ならびに Medicines for Malaria Venture（以下「MMV」）との間におきまして、新規マラリア予防薬の創出を目的とした共同研究（以下、「本共同研究」）契約を締結しましたのでお知らせいたします。本共同研究は、公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（以下、「GHIT Fund」）に採択され、3.3 億円の資金の提供を受けて実施されます。

マラリアは、エイズ、結核と並ぶ世界三大感染症の一つです。蚊（ハマダラカ）によって媒介されるマラリア原虫による感染症で、主に熱帯、亜熱帯地域で流行しています。1 年間の感染者数は世界で約 2.5 億人、死亡者数は約 61 万人と報告されています<sup>1</sup>。予防ワクチンの有効性が十分ではない上、既存の治療薬に耐性を示す原虫が増加してきていることから、マラリアは依然として大きな医療ニーズが存在し人類の脅威として世界的に深刻視されています。

長崎大学と塩野義製薬は、2019 年 2 月に「マラリアを中心とした感染症分野における包括的連携」に関する協定を締結し、これまでマラリアの予防および治療に関する研究を進めてきました<sup>2,3</sup>。2023 年 3 月には、新規マラリア治療薬の創出に関する塩野義製薬・長崎大学・MMV との共同研究が GHIT Fund による採択を受けています<sup>4</sup>。

このたびの契約締結により長崎大学・塩野義製薬・国立感染症研究所・MMV の 4 者は連携し、新規マラリア予防薬の研究ならびに開発候補品の創出に向けて取り組んでいきます。

長崎大学は熱帯医学研究所において、熱帯病の中でも最も重要な領域を占める感染症を主とした疾病と、これに随伴する健康に関する諸問題を克服することを目指しています。また、同研究所内に共同研究部門として「SHIONOGI グローバル感染症連携部門」を設置しており、マラリアの予防、診断および治療に必要な研究を行い、革新的な新薬の創製に取り組んでいます。

以上

【グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）について】

公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金「GHIT Fund」は、マラリア、結核、顧みられない熱帯病等、特に開発途上国の人々を苦しめる感染症の制圧を目指し、日本の技術、知見、イノベーションを用いた治療薬、ワクチン、診断薬の開発を推進する日本発の国際的な官民ファンドです。

詳細は、<https://www.ghitfund.org/> をご覧ください。



【Medicines for Malaria Venture（MMV）について】

MMV は、最先端のマラリア治療薬の研究開発を行う製品開発パートナーシップであり、そのミッションは、新規で効果のある容易に入手が可能なマラリア治療薬の研究、開発、供給を通じ、マラリアが蔓延している国々をその脅威から救うことです。また、MMV が掲げるビジョンは、革新的な医薬品でマラリアに苦しむ患者さんを治療し、最終的には重篤な疾患を根絶することです。

詳細は、<https://www.mmv.org/> をご覧ください。



【塩野義製薬について】

塩野義製薬は、取り組むべきマテリアリティ（重要課題）として「感染症の脅威からの解放」を特定し、感染症のトータルケアの実現に向けた取り組みを進めております。当社は感染症のリーディングカンパニーとして、公衆衛生上の大きな課題である世界三大感染症、AMR、COVID-19 など幅広い感染症への対策に継続して取り組んでいます。

詳細は、<https://www.shionogi.com/jp/ja/> をご覧ください。



【長崎大学について】

長崎大学 <https://www.nagasaki-u.ac.jp/>



長崎大学熱帯医学研究所 <https://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/nekken/>



【国立感染症研究所について】

国立感染症研究所は、感染症を制圧し、国民の保健医療の向上を図る立場から、広く感染症に関する研究を先導的・独創的かつ総合的に行うとともに、国の保健医療行政の科学的根拠を明らかにし、また、これを支援しています。



## 参考

1. WHO fact sheets (2023/12/04, 4 December 2023)  
<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/malaria>
2. 塩野義製薬とのマラリアを中心とした感染症分野における  
包括的連携に関する協定締結について  
<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/news/news2832.html>
3. 塩野義製薬とのマラリアを中心とした感染症分野における  
包括的連携の第二期事業の開始について  
<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/news/news4229.html>
4. 新規マラリア治療薬創出に関する塩野義製薬・MMV との共同研究契約の  
締結と GHIT Fund による採択について  
<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/kouhou/press/file/2022/20230313-3.pdf>



### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

国立大学法人長崎大学 長崎大学 研究国際部 感染症研究支援管理課

E-mail : [kanri\\_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:kanri_nekken@ml.nagasaki-u.ac.jp)

塩野義製薬ウェブサイト お問い合わせフォーム :

<https://www.shionogi.com/jp/ja/quest.html#3>.